

全数及び定点(週単位報告)把握対象疾患
2007年14週

- 全数把握対象疾患
患者報告数
- 定点把握対象疾患
患者報告数
年齢階級別
保健所別
保健所別(定点当たり)
推移グラフ
- 定点医療機関からのコメント

- * 感染症法の変更に合わせて、紙面を変更しました。
- * 発行日は毎週木曜となります。病原体情報は次週から掲載します。
- * 最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/epidinfo/epimenu.do>

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp



全数把握対象疾患 患者報告数 2007年14週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		11週	12週	13週	14週	年累計	14週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱	/	/	/				
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	/	/	/	14	14	47	48
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
三類	コレラ							3
	細菌性赤痢	2		1	2	20	6	132
	腸管出血性大腸菌感染症	1				4	16	178
	腸チフス					1		9
	パラチフス					2		4
四類	E型肝炎					1	1	16
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1	1		9	1	41
	エキノコックス症					1		4
	黄熱							
	オウム病	1				1		7
	オムスク出血熱	/	/	/				
	回帰熱							
	キャサスル森林病	/	/	/				
	Q熱							3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎	/	/	/				
	ダニ媒介脳炎	/	/	/				
	炭疽							
	つつが虫病					2		41
	デング熱					1	1	13
	東部ウマ脳炎	/	/	/				
	鳥インフルエンザ #							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							1
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽	/	/	/				
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎	/	/	/				
	ヘンドラウイルス感染症	/	/	/				
	ボツリヌス症							1
マラリア		1		1	4	2	9	
野兔病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱	/	/	/					
類鼻疽	/	/	/					
レジオネラ症	1	1	1		5	4	95	
レプトスピラ症							1	
ロッキー山紅斑熱	/	/	/					


分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		11週	12週	13週	14週	年累計	14週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	2	3		40	9	187
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)			1		10	1	33
	急性脳炎 **				1	1	2	54
	クリプトスポリジウム症							1
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	3		42
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					2		33
	後天性免疫不全症候群	4	5	11	10	122	8	299
	ジアルジア症			1	1	5	1	11
	髄膜炎菌性髄膜炎							4
	先天性風しん症候群							
	梅毒	1	5	2	2	26	5	119
	破傷風							14
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			2		7	2	21
指定	インフルエンザ(H5N1)							

2007/4/11集計

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

2007年14週集計分より「高病原性鳥インフルエンザ」から「鳥インフルエンザ」に変更

 感染症法改正前には全数把握対象疾患には含まれなかった疾患

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 14件

肺結核13件、性器結核1件で、推定感染地は国内12件、ベトナム1件、スリランカ1件であった。年齢群は、20代2件、30代3件、40代2件、50代3件、70代2件、80代2件であった。

細菌性赤痢 2件

菌種はいずれもソネネ菌で、推定感染地はインド1件とサモア1件であった。

〈四類感染症〉

マラリア 1件

原虫種は三日熱マラリアで、推定感染地はインドネシアであった。

〈五類感染症〉

急性脳炎 1件

病原体は麻疹ウイルスで、患者年齢は13歳であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件

孤発性プリオン病古典型(ほぼ確実)であった。

後天性免疫不全症候群 10件

無症候キャリア6件、AIDS 2件、その他2件であり、推定感染経路は性的接触8件(同性間7件、異性間1件)、静注薬物使用1件、不明1件、推定感染地はすべて国内であった。

ジアルジア症 1件

推定感染経路は性的接触(同性間)で、推定感染地は国内であった。

梅毒 2件

無症状病原体保有者1件、早期顕症梅毒Ⅱ期1件で、推定感染経路は性的接触(異性間)1件、不明1件で、推定感染地はいずれも国内であった。

五類定点把握対象疾患 患者報告数 2007年14週

疾病名	2007年				4週合計	年累計
	11週	12週	13週	14週		
RSウイルス感染症	10	2	4	7	23	423
インフルエンザ	6,463	6,207	3,872	1,601	18,143	41,068
咽頭結膜熱	27	27	24	34	112	415
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	260	255	171	180	866	3,221
感染性胃腸炎	836	763	779	777	3,155	11,292
水痘	202	179	189	195	765	2,898
手足口病	11	7	9	7	34	159
伝染性紅斑	68	54	75	72	269	945
突発性発しん	71	47	72	76	266	927
百日咳	1	0	0	5	6	21
風しん	2	0	0	0	2	9
ヘルパンギーナ	2	0	5	2	9	33
麻しん(成人麻しんを除く)	2	4	9	6	21	28
流行性耳下腺炎	40	23	39	33	135	483
不明発しん症	9	0	9	9	27	105
MCLS	0	1	1	2	4	29
急性出血性結膜炎	0	0	0	5	5	5
流行性角結膜炎	9	11	11	22	53	171
細菌性髄膜炎	0	1	0	0	1	4
無菌性髄膜炎	0	1	0	0	1	7
マイコプラズマ肺炎	1	1	0	1	3	31
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	1
成人麻しん	5	3	8	2	18	19

2007/4/12集計

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・眼科定点医療機関数が前週までの14施設から、今週より39施設に増加した。
- ・インフルエンザの報告数は3週続けて減少しているが、今シーズンは流行のピークが遅かったため、過去5年平均と比較すると定点当たり報告数は依然として高い。
- ・伝染性紅斑の定点当たり報告数は過去5年平均よりも依然として高いレベルで推移している。
- ・百日咳の報告数が増加している。
- ・麻しん及び成人麻しんの報告数は前週よりも減少しているが、定点当たり報告数は過去5年平均よりも依然として高いレベルにある。
- ・急性出血性結膜炎の定点当たり報告数が過去5年平均よりも高いレベルにある。(眼科定点医療機関数が増加した直後なので、今後の推移を見る必要がある。)

五類定点把握対象疾患 患者報告数【年齢階級別】 2007年14週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん
～5か月	2	9			7	5		1	4
～11か月	2	22	2		72	10		1	37
1歳	1	81	12	5	144	26	3	9	28
2歳	2	106	4	15	91	35	1	2	5
3歳		109	5	14	84	38	1	9	1
4歳		108	3	24	67	28		6	1
5歳		144	4	32	49	20	1	12	
6歳		76	1	17	31	9		12	
7歳		71		19	22	12		7	
8歳		59		8	24	6	1	9	
9歳		50	2	6	18	2		2	
10～14歳		99		13	39	3		2	
15～19歳		74		4	15				
20～29歳		155	1	23	114	1			
30～39歳		189							
40～49歳		123							
50～59歳		66							
60～69歳		39							
70～79歳		15							
80歳以上		6							
合計	7	1,601	34	180	777	195	7	72	76
先週比	3	-2,271	10	9	-2	6	-2	-3	4

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人麻しん を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
～5か月				1					1
～11か月	1			1				1	
1歳	4		1		1			2	
2歳					3		1	1	
3歳					3	1			
4歳					9			1	
5歳					5			3	
6歳					5				1
7歳				1	1				
8歳					1			1	
9歳									
10～14歳				2	4	1	2		
15～19歳									
20～29歳			1	1	1	1	3		
30～39歳						1	6		
40～49歳						1	4		
50～59歳							3		
60～69歳							2		
70～79歳							1		
80歳以上									
合計	5	-	2	6	33	5	22	9	2
先週比	5	0	-3	-3	-6	5	11	0	1

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】 2007年14週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田		6			5	1				
中央区		33		1	5	1		1	1	
みなと		43	4	20	33	6		4	2	
新宿区		67		5	35	4		1	3	
文京	1	19		3	9					
台東		16		3	27	4	1	1	1	
墨田区	1	37		5	11	6		1	4	
江東区		71		9	40	4		3	3	
品川区		28	1	3	35	6		5	3	
目黒区		12		3	4	4		3	3	
大田区	1	120	2	20	48	7		4	5	
世田谷		98		13	48	9		2	8	
渋谷区		29	1		15	11		1		
中野区	1	38		2	30	6	1	3	2	
杉並		91	10	7	54	7	1	1	6	
池袋		35		10	8	5		1	3	
北区		42	3		18	5		1	3	
荒川区		10	1		18	7		2	4	
板橋区		20			15			1		
練馬区		73		4	15	3		5	2	
足立	1	40	1	7	22	7		1	3	1
葛飾区		58		10	16	12				
江戸川	1	53	6	12	35	7	2	4	2	
西多摩		66		2	27	11	1	6	5	
八王子		44		2	14	14		3	3	
南多摩		61		9	28	7		4	1	
町田		69		12	48	16		6	2	4
多摩立川		54			14	2				
多摩府中	1	144		7	50	11	1	4	1	
多摩小平		116	5	11	48	12		4	5	
島しょ		8			2				1	

東京都合計	7	1,601	34	180	777	195	7	72	76	5
定点当り報告数	0.05	5.70	0.23	1.23	5.32	1.34	0.05	0.49	0.52	0.03

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】2007年14週

	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS	合計
千代田									12
中央区				5					47
みなと									112
新宿区						4		1	120
文京						4			36
台東									53
墨田区									65
江東区									130
品川区									81
目黒区				1		7			37
大田区				5			2		214
世田谷				1	1				180
渋谷区				1		2			60
中野区			1	5			1		90
杉並									177
池袋									62
北区									72
荒川区				1		1	1		45
板橋区				1					37
練馬区			2						104
足立			2		1		2		88
葛飾区					1				97
江戸川				2					124
西多摩		1							119
八王子				3					83
南多摩		1		1		2			114
町田				1			2		160
多摩立川				1					71
多摩府中				3		2	1		225
多摩小平			1	2	2			1	207
島しょ									11

東京都合計	-	2	6	33	5	22	9	2	3,033
定点当り報告数	-	0.01	0.04	0.23	0.13	0.56	0.06	0.01	

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2007年14週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田		1.20			1.25	0.25				
中央区		8.25		0.33	1.67	0.33		0.33	0.33	
みなと		5.38	0.67	3.33	5.50	1.00		0.67	0.33	
新宿区		7.44		0.83	5.83	0.67		0.17	0.50	
文京	0.33	3.80		1.00	3.00					
台東		3.20		1.00	9.00	1.33	0.33	0.33	0.33	
墨田区	0.33	6.17		1.67	3.67	2.00		0.33	1.33	
江東区		7.89		2.25	10.00	1.00		0.75	0.75	
品川区		2.80	0.17	0.50	5.83	1.00		0.83	0.50	
目黒区		2.00		1.00	1.33	1.33		1.00	1.00	
大田区	0.11	7.50	0.22	2.22	5.33	0.78		0.44	0.56	
世田谷		6.13		1.63	6.00	1.13		0.25	1.00	
渋谷区		4.83	0.25		3.75	2.75		0.25		
中野区	0.20	4.75		0.40	6.00	1.20	0.20	0.60	0.40	
杉並		7.58	1.67	1.17	9.00	1.17	0.17	0.17	1.00	
池袋		7.00		2.00	1.60	1.00		0.20	0.60	
北区		5.25	0.75		4.50	1.25		0.25	0.75	
荒川区		2.50	0.50		9.00	3.50		1.00	2.00	
板橋区		2.00			2.50			0.17		
練馬区		6.08		0.80	3.00	0.60		1.00	0.40	
足立	0.20	3.33	0.20	1.40	4.40	1.40		0.20	0.60	0.20
葛飾区		6.44		2.50	4.00	3.00				
江戸川	0.20	4.42	1.20	2.40	7.00	1.40	0.40	0.80	0.40	
西多摩		7.33		0.40	5.40	2.20	0.20	1.20	1.00	
八王子		5.50		1.00	7.00	7.00		1.50	1.50	
南多摩		7.63		3.00	9.33	2.33		1.33	0.33	
町田		7.67		3.00	12.00	4.00		1.50	0.50	1.00
多摩立川		4.15			2.33	0.33				
多摩府中	0.10	6.86		0.70	5.00	1.10	0.10	0.40	0.10	
多摩小平		8.29	0.83	1.83	8.00	2.00		0.67	0.83	
島しょ		4.00			2.00				1.00	

東京都合計	7	1,601	34	180	777	195	7	72	76	5
定点当り報告数	0.05	5.70	0.23	1.23	5.32	1.34	0.05	0.49	0.52	0.03

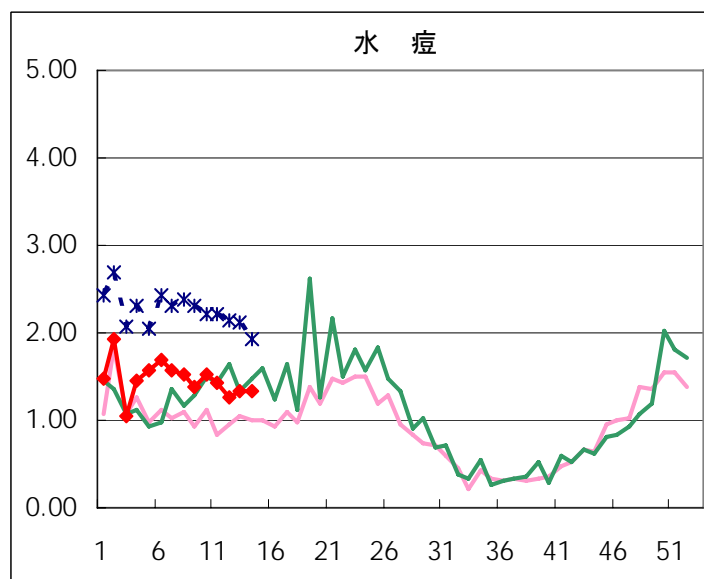
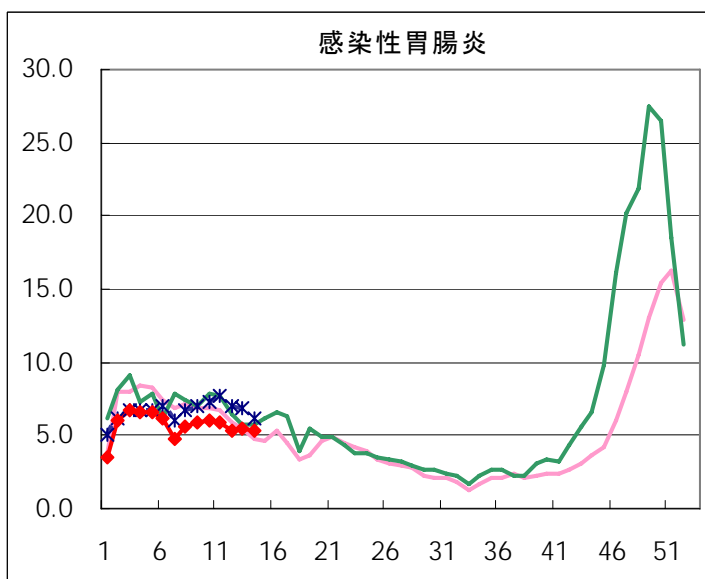
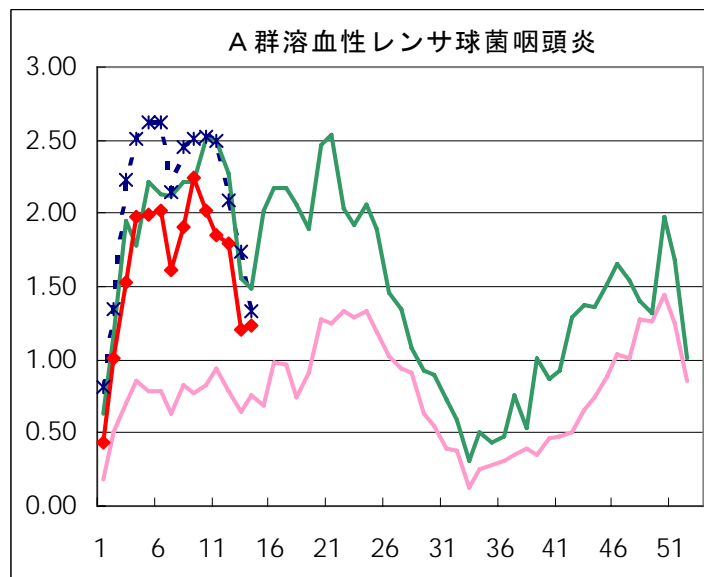
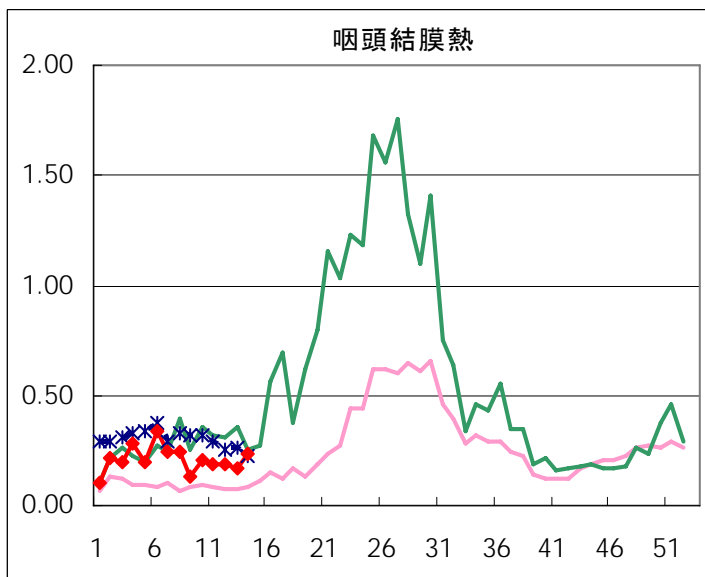
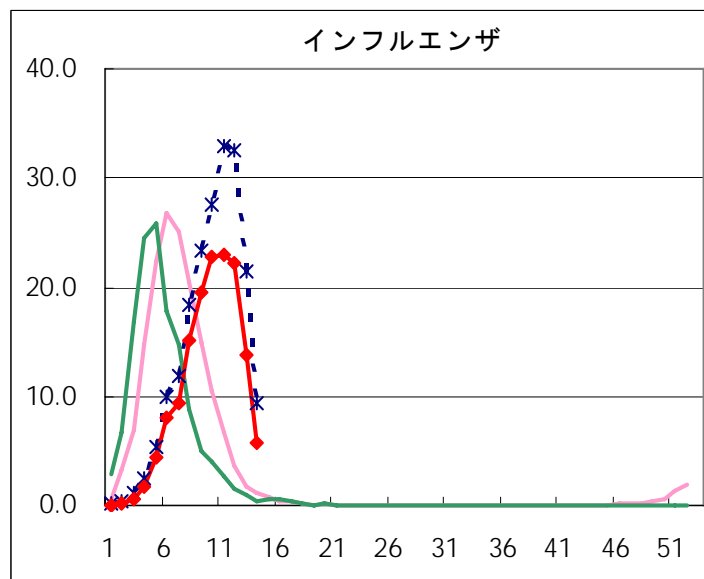
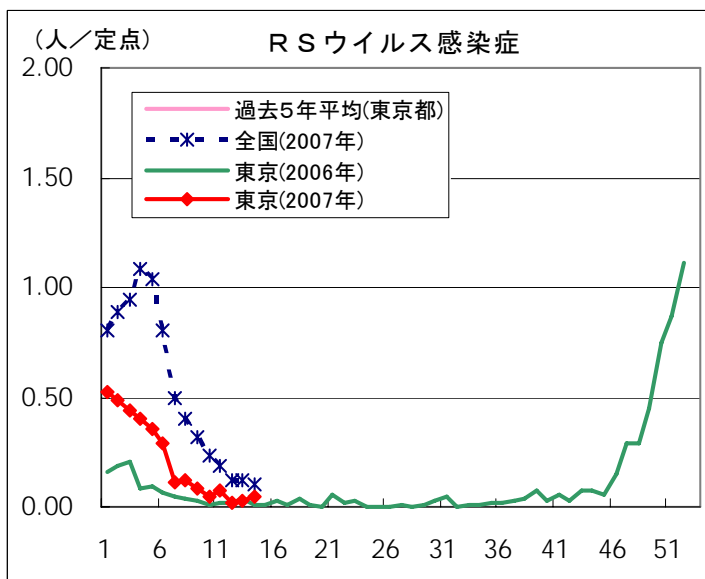
五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2007年14週

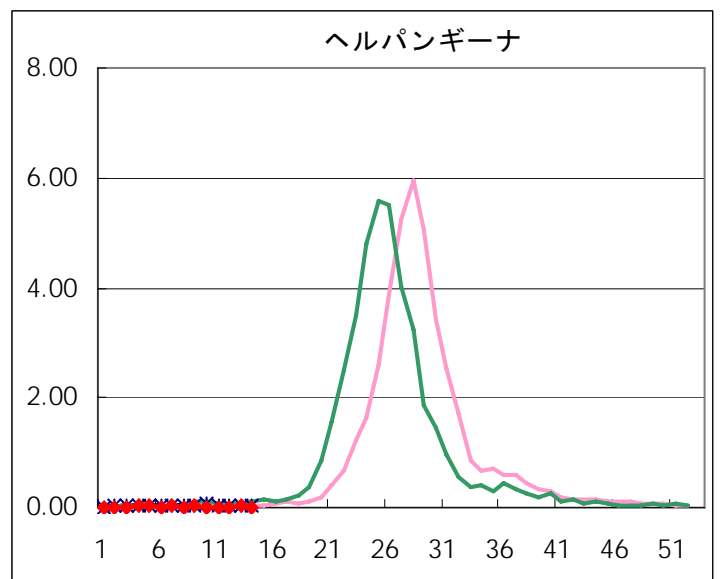
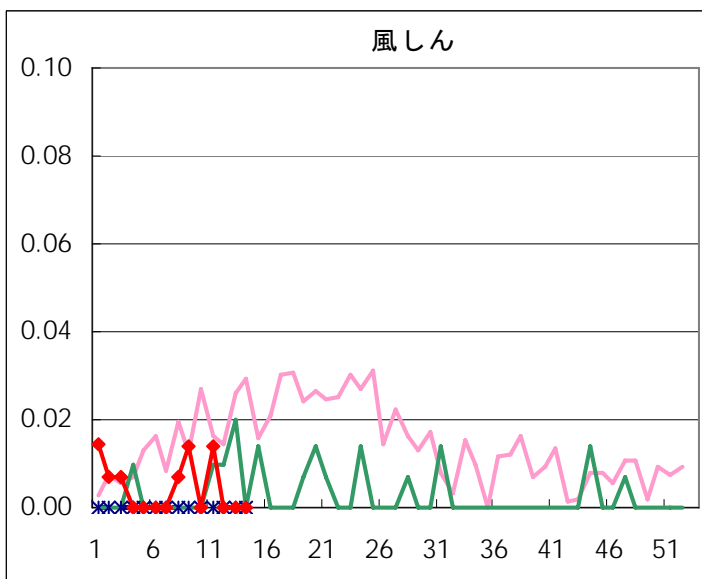
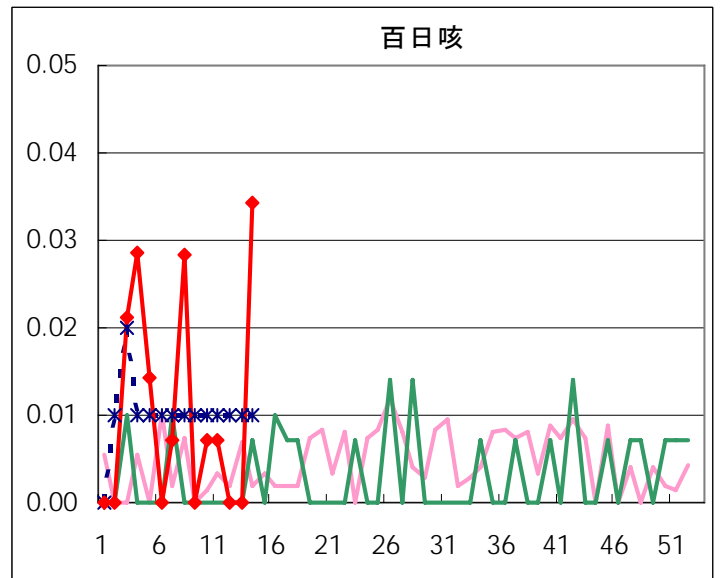
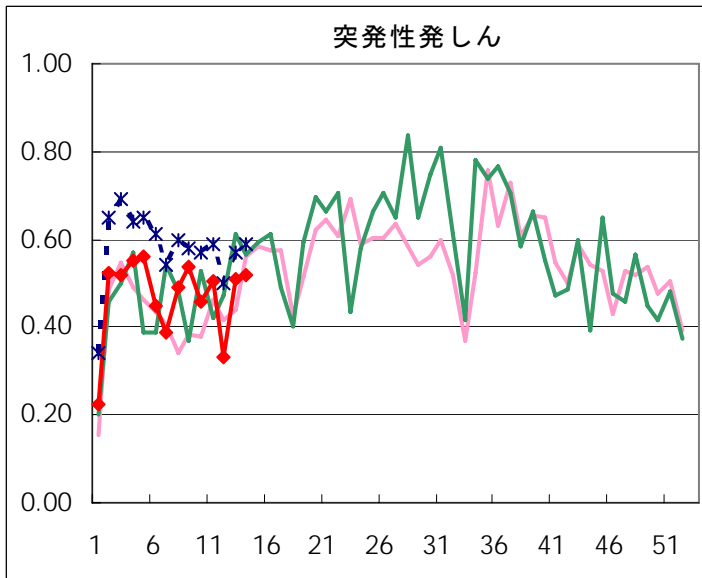
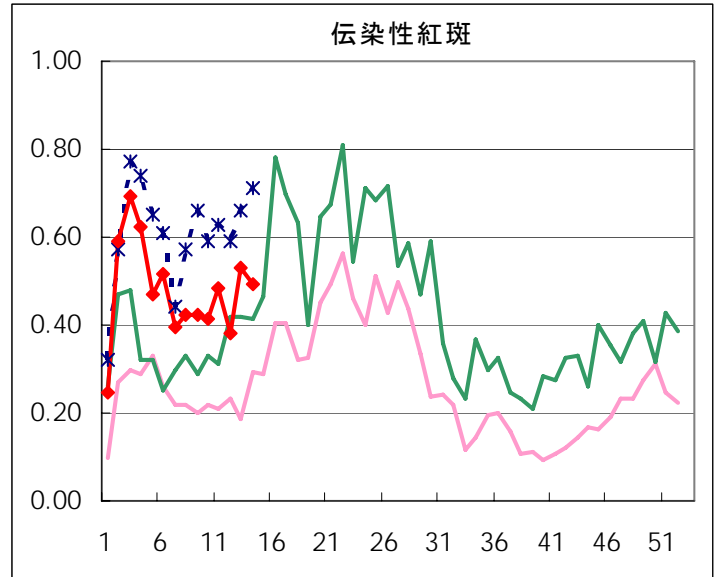
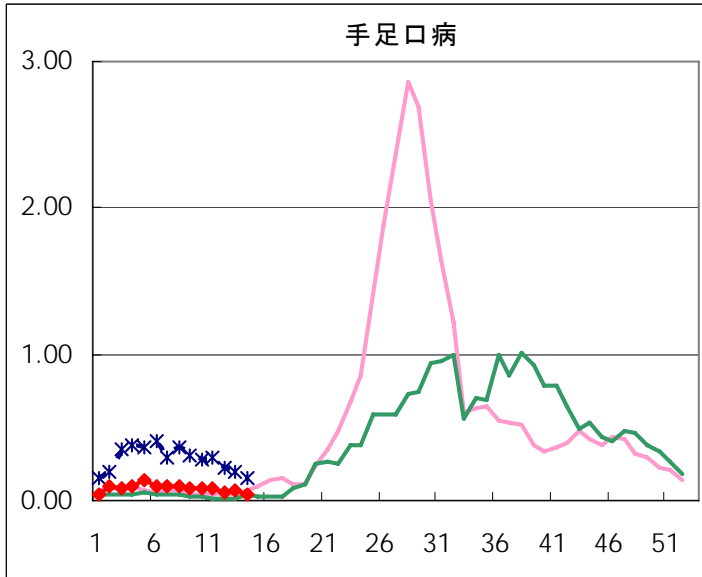
	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
千代田								
中央区				1.67				
みなと								
新宿区						2.00		0.17
文京						4.00		
台東								
墨田区								
江東区								
品川区								
目黒区				0.33		7.00		
大田区				0.56			0.22	
世田谷				0.13	0.50			
渋谷区				0.25		2.00		
中野区			0.20	1.00			0.20	
杉並								
池袋								
北区								
荒川区				0.50		1.00	0.50	
板橋区				0.17				
練馬区			0.40					
足立			0.40		0.50		0.40	
葛飾区					1.00			
江戸川				0.40				
西多摩		0.20						
八王子				1.50				
南多摩		0.33		0.33		2.00		
町田				0.25			0.50	
多摩立川				0.17				
多摩府中				0.30		0.67	0.10	
多摩小平			0.17	0.33	1.00			0.17
島しょ								

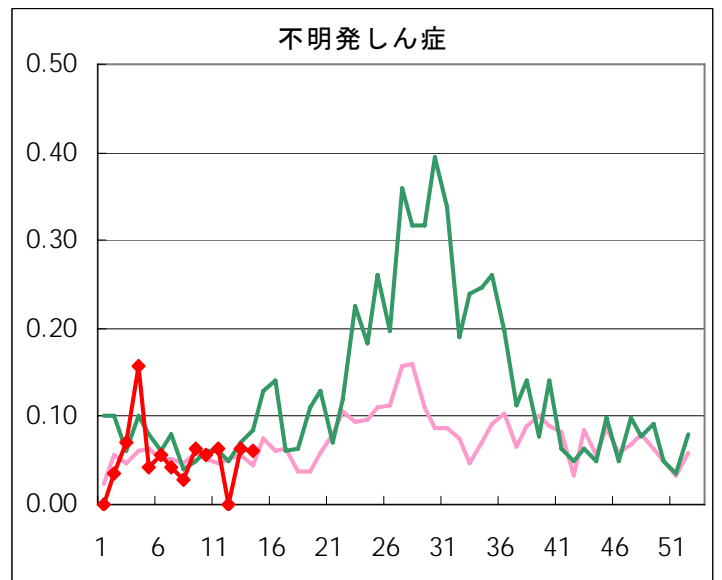
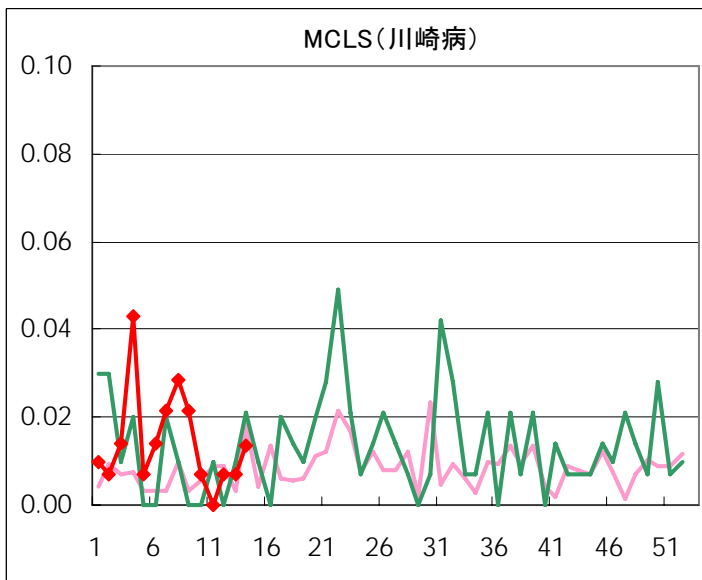
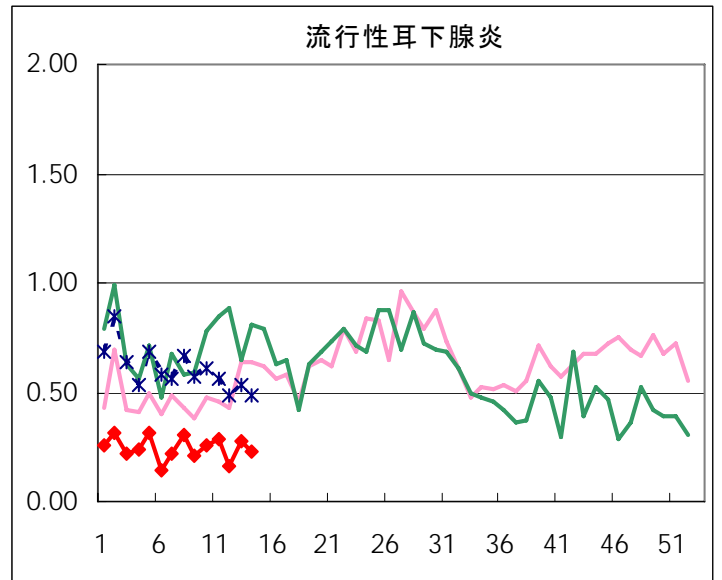
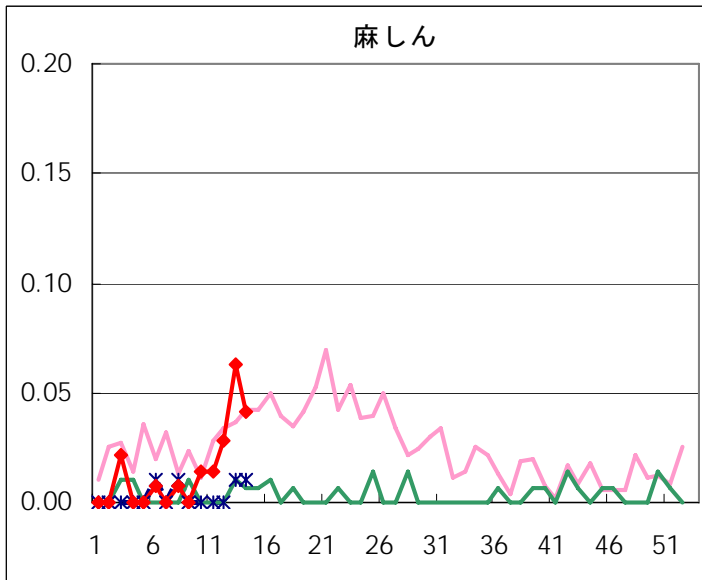
東京都合計	-	2	6	33	5	22	9	2
定点当り報告数	-	0.01	0.04	0.23	0.13	0.56	0.06	0.01

五類定点把握対象疾患 患者報告数【推移グラフ】 2007年14週現在

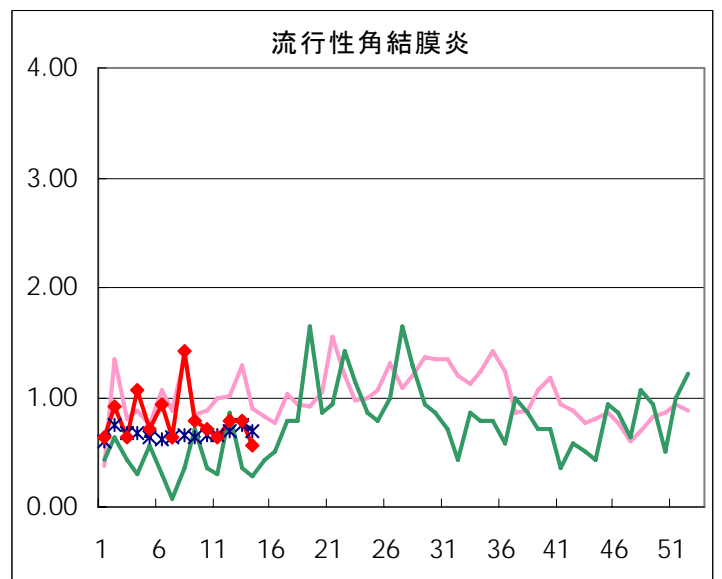
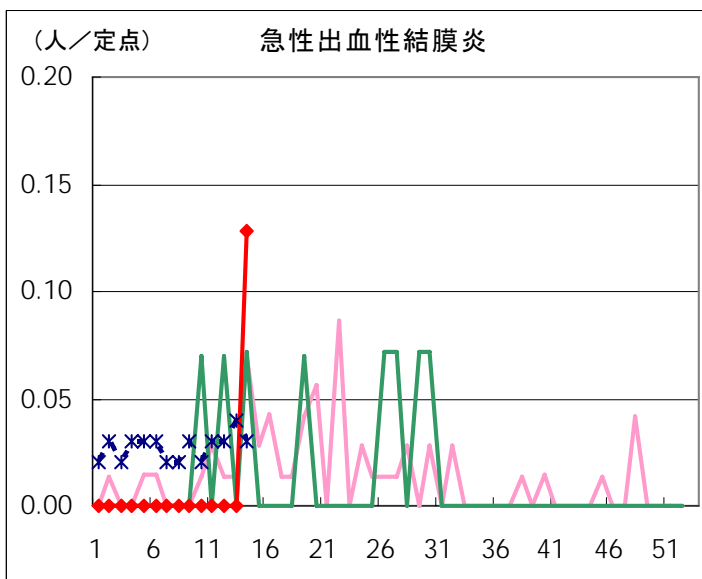
◆ 小児科・インフルエンザ定点



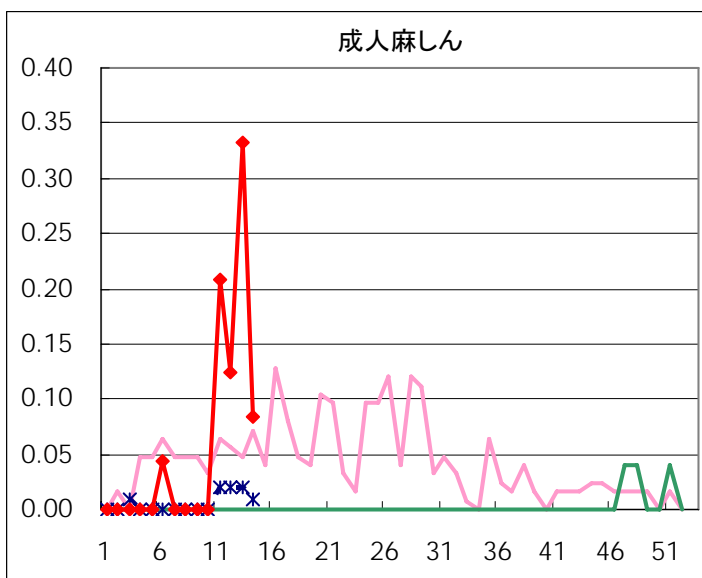
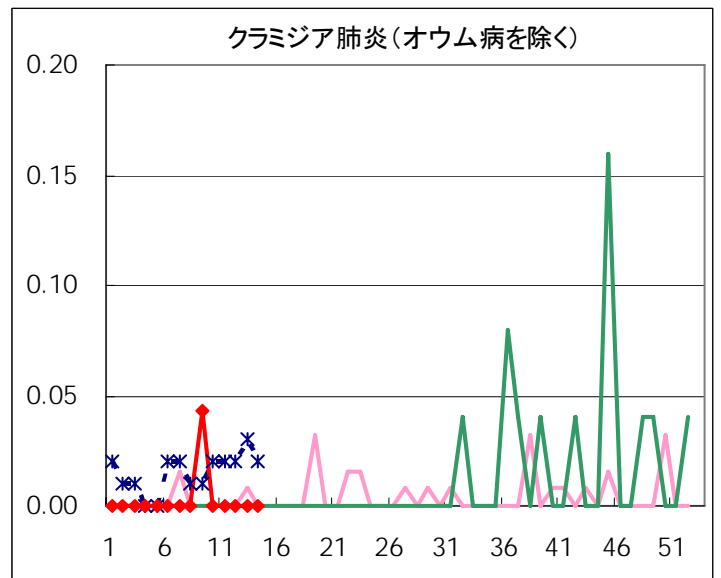
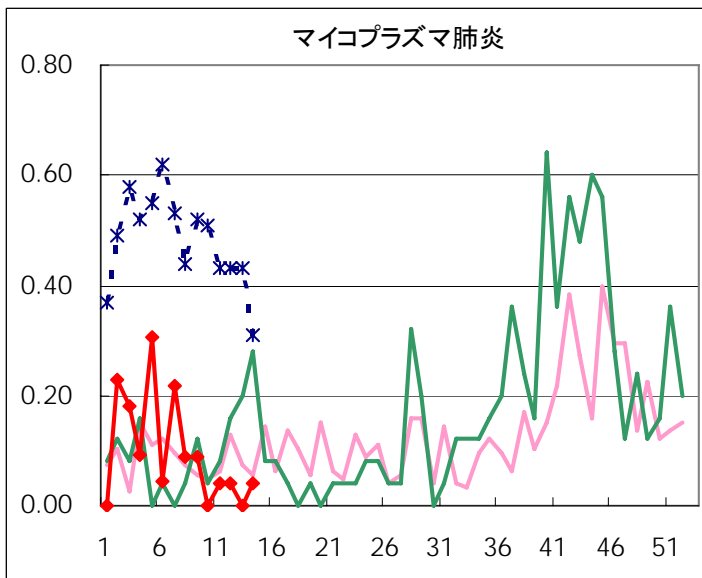
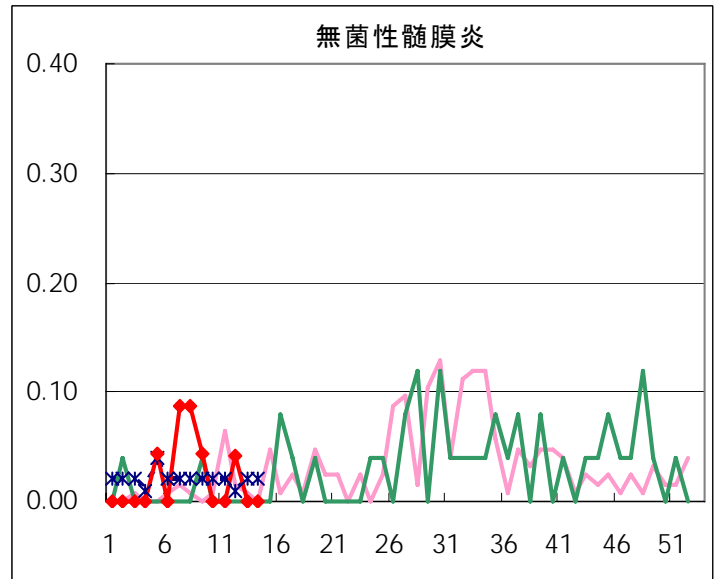
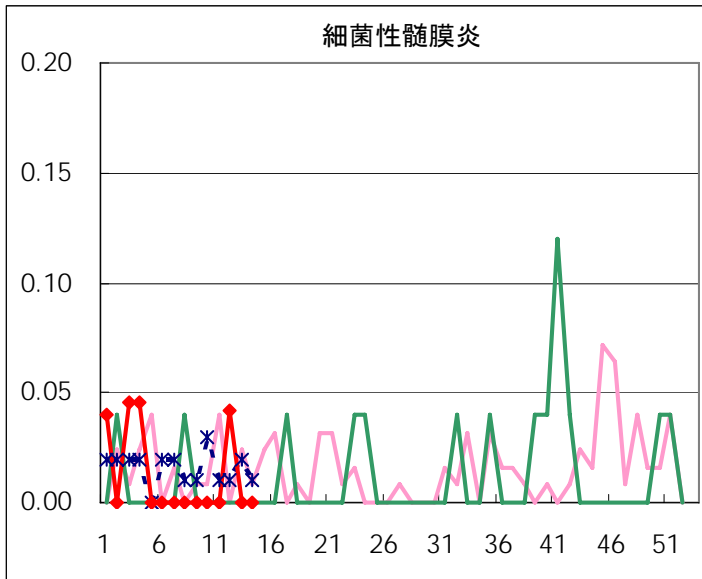




◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



疾患別の定点医療機関数(週単位報告分)			
定点種別	疾患	定点医療機関数	報告機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	282	281
眼科	急性出血性結膜炎	39	39
	流行性角結膜炎		
基幹	細菌性髄膜炎	25	24
	無菌性髄膜炎		
	マイコプラズマ肺炎		
	クラミジア肺炎		
	成人麻しん		
小児科	上記を除く疾病	146	146

定点医療機関からのコメント

◇インフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果に関わるコメントを多くいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関から報告のあった患者に関するコメント
	A	B	
目黒区	3	1	A型が主ですが、ほぼ終息の状態です。
大田区	1	5	
		3	
		2	
	8	2	
	7		
	3		
世田谷	4		その他4名
	2	1	
	2	1	
	4	1	
	1	2	
	1	2	
中野区	5	7	インフルエンザは減少しています。 週後半からインフルエンザを疑わせるような患者は減っています。 桜の花も散る頃となり患者数も減少。
	1	4	
	3	3	
北区	1	9	
	2	1	
	1	1	
	2		
練馬区	5	6	
	9	1	
足立	4	3	
西多摩	5	10	10才男:A型、20～29才男と60～69才男:B型 7才の男:胃腸症状と発熱のみでウイルス性胃腸炎を考え胃腸薬投与。夜半起きて異常行動あり、翌日胃腸症状消失、発熱のみで、B型検出されタミフル投与開始。
	1	2	
多摩立川	2	6	その他2名
	6	1	
		3	
多摩小平	9	2	その他2名
	4	1	
	7	2	その他2名 下火になってきました。
	16	12	
	2	2	
	2	1	

◇その他の疾患に関するコメント

* 目黒区保健所管内の定点医療機関 **流行性角結膜炎**7名:家族内の発病が多かった。

* 中野区保健所管内の定点医療機関 **麻しん**の症例は予防接種済みの子供でした。